



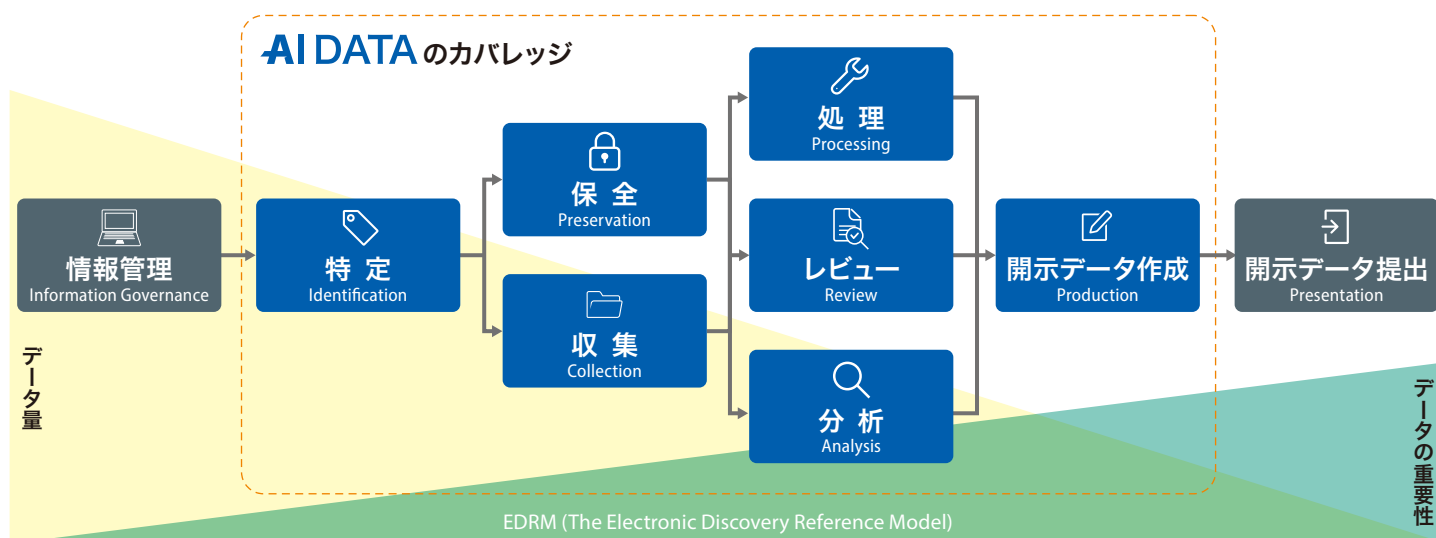
電子証拠開示支援・ドキュメントレビューサービス

eDiscoveryサービス

国際訴訟の証拠データ開示を コスト効率良く支援

訴訟によって、企業が被るダメージを最小限に抑えるため、
裁判で有効な証拠データ開示を支援いたします。
世界標準の作業指標EDRM(電子情報開示参考モデル)に沿って、
訴訟データ証拠開示を迅速に行います。
※独占禁止法違反、製造物責任訴訟、知的財産侵害訴訟など

電子証拠開示支援の調査ステップ



私たちの強み

トータルサポート

データ復旧からフォレンジック、eDiscoveryまでトータル的にサポートしています。専門ツールの使用、状況に応じて世界最先端のリーガルテック企業とも連携し、迅速なサポートを行っています。

技術力と豊富な対応人員

フォレンジック調査に習熟したエンジニアから最適なスキルを持った人員を選定し、案件調査への対応を行います。また第三者委員会など大規模な調査依頼についても、対応できるだけのリソースを保持しています。

コスト効率

膨大なデータ量のため、コストも膨大になるeDiscovery対応において、コストとリスクを最小限に抑えつつ、弁護士からの要請に迅速に対応します。

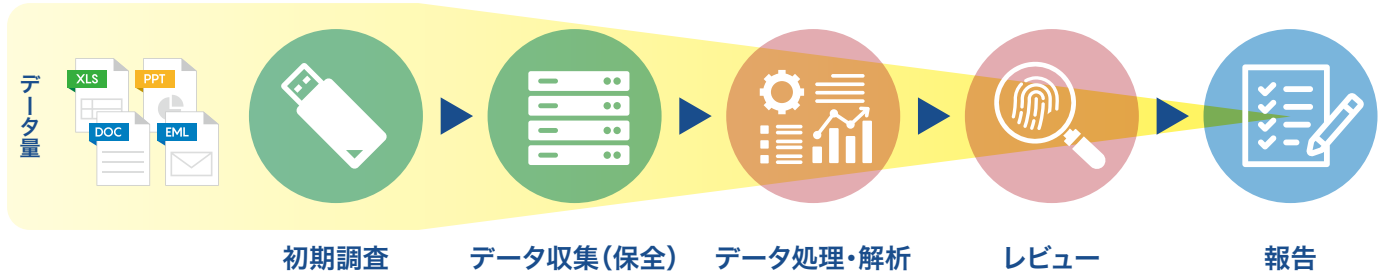
ドキュメントレビュー

万全なセキュリティのもと、米国eDiscovery、欧州調査委員会、国内第三者委員会、社内不正調査などのドキュメントレビューの実績があります。ご要望に応じて弁護士・会計士など専門家を含めたチーム編成でご対応します。



ドキュメントレビューサービス

短期間のレビュー利用から、第三者委員会などによる大規模かつ長期的な調査まで、費用や条件に応じて柔軟に対応いたします。お客様や法律事務所のご要望にも丁寧にお応えします。



秘密を保持し、事案を確認しながら調査。専用機器でデータを複製して、保安。

専門調査員がコピーデータを解析・調査。証拠データから不正や問題を見つけ出すレビューを実施。

特長



弁護士資格保有者、法科大学院卒業者、各語学など様々なご要望に応じたレビューアーにてチームを編成します。



自社管理のレビューアー採用で、低コストでのサービスのご提供が可能です。



米国eDiscovery、欧州調査委員会、国内第三者委員会、社内不正調査など多数の実績があります。



経験者を多数採用し、スピードと品質に定評があります。弊社レビューチームによる、迅速なプロジェクト開始も可能です。



常に進捗を管理し、土日や夜間等の場合でも柔軟に対応いたします。



自社専用のレビュールームを完備し、データ持ち出し防止対策を含め、高セキュリティの入退室管理を実施しています。

実績

- 米国eDiscovery案件
- 国内第三者委員会
- 欧州調査委員会
- 社内調査

対応言語

- 日本語
- 韓国語
- 英語
- 中国語



※サービスの仕様などは予告なく変更することがあります。
※本カタログに掲載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ

AIデータ株式会社 リーガルデータカンパニー

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MTビル4F
TEL: 03-6809-2117 (平日9:00~18:00) ✉ fss@aidata.co.jp
<https://www.fss.jp>

